

令和5年度第3回八戸警察署協議会

- 1 開催日時  
令和6年2月9日（金）午後2時から午後3時まで
- 2 開催場所  
八戸警察署4階第一会議室
- 3 出席者
  - 協議会委員 10人  
中村光雄会長、大谷地尚子、小川幸江、小澤一雅、佐々木隆治、下田尋通、武輪節子、外崎礼子、富岡節子、藤田眞佐子
  - 警察署 18人  
署長、副署長、刑事生活安全官、地域官、交通官、会計官、運転免許試験場長、警務課長、留置官、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課係長、交通第一課長、警備課長、事務局（警務課員3名）
- 4 開催内容
  - (1) 開会
  - (2) 協議会会長挨拶
  - (3) 警察署長挨拶
  - (4) 令和5年度重要課題の取組結果説明  
安全・安心を実感できる八戸市・階上町の実現
    - ア 住民が安心を実感できるための街頭活動等の強化
    - イ 交通死亡事故抑止対策の推進
    - ウ 特殊詐欺対策の強化
  - (5) 令和6年度重要課題の選定  
安全・安心を実感できる八戸市・階上町の実現
    - ア 安全・安心を実感できる地域の実現に向けた街頭活動等の推進
    - イ 交通死亡事故抑止対策の推進
    - ウ 特殊詐欺対策の強化
  - (6) 御意見御要望への回答
    - 街頭活動を強化したことにより、実際に犯人の検挙や犯罪の未然防止につながった事例があれば教えてほしい。  
〔回答〕 職務質問により飛び出しナイフを隠し持っていた男を銃砲刀剣類所持等取締法違反で検挙した。コンビニエンスストアに立ち寄った際、電子マネーを購入しようとしている者を発見、特殊詐欺であることを説明して電子マネー購入を中止させた。
    - 城下交差点、沼館交差点、笹子交差点、新井田インドアリンク（テクノルアイスパーク八戸）出入口などで街頭・取締活動を強化してほしい。テクノルアイスパーク八戸出入口の信号機設置に関する考えを教えてほしい。  
〔回答〕 管轄する交番駐在所の状況に応じて街頭活動の実施を検討していく。取締りについては、各交差点において、パトカーによる流動警戒や取り締まりを実施している。沼館交差点隣の丁字路交差点では、毎月、自動車協会主催で街頭活動を行っている。笹子交差点は、歩行者用信号を増設するなどの改良を行っている。テクノルアイスパーク八戸では、横断歩行者等妨害等違反を中心に取り締まりを強化している。信号機については、交通量を調査した結果、設置までは至らないと判断している。
    - 交通死亡事故の特徴と抑止対策について教えてほしい。

- 〔回答〕 横断歩行者が被害に遭う事故が4件、単独事故で運転手が死亡した事故が4件発生しており、例年と比べて単独事故が多い。抑止対策については、交通死亡事故発生の際、現場診断を行い、関係団体と再発防止対策について協議している。また、反射材リストバンドをリニューアルしてイベント等で配布している。
- 高齢運転者による事故の増減状況を教えてほしい。  
〔回答〕 人身事故を調査した結果、毎年大きな差はない。
  - 免許返納制度を推進していくべき。  
〔回答〕 交通事故を複数回起こした方を対象に、安全指導や免許返納制度を教示している。
  - ローカルルールを根絶すべきだ。  
〔回答〕 ローカルルールができないように警戒を強化していく。
  - 飲酒運転の取締結果はどうだったのか。  
〔回答〕 八戸警察署の検挙は71件で、青森警察署の78件に次ぐ2位。八戸警察署は、平成4年以降検挙件数がトップであったが、31年ぶりに2番手となった。飲酒運転根絶に関する条例の成果が出てきたように感じる。
  - 合図不履行に関する取締りはどのように行っているのか。  
〔回答〕 通常の警ら等を通じて指導・警告等を行っている。
  - 是川インターの入口は、表示が複雑で信号機も多いので改善できないか。  
〔回答〕 是川インターは、平成17年3月に供用され、当初はわかりづらいといった声が多かったようだが、供用から年数がたち最近では少なくなっている。信号機の設置状況から、改善は困難である。
  - AIを使った詐欺について実例があれば教えてほしい。  
〔回答〕 現在のところ、AIを使った詐欺の発生は把握していない。
  - 災害募金に対する詐欺の発生が懸念される。  
〔回答〕 注意していく必要がある。
  - 最近の特殊詐欺手口は。  
〔回答〕 パソコンのウィルス除去名目のテクニカルサポート詐欺や株式やFX、金等への投資名目でラインで勧誘する詐欺が発生している。
  - 高齢者宅への戸別訪問や、地域の集会等で特殊詐欺の注意喚起を行ってみてはどうか。  
〔回答〕 八戸市の事業「いこいの家」、八戸市鷗盟大学、各地区の防犯協会総会で講話を実施したほか、町内会等の集まりにおいて説明している。講話等に参加できない高齢者世帯に対しては、地域課員による巡回連絡での戸別訪問時に注意喚起を行っている。
  - 自転車の交通安全教室を実施して違反行為について学ぶ機会が必要だと思う。  
〔回答〕 今後も交通安全教室のような活動を増やしていきたい。
  - 「まもリン」の機能等を教えてほしい。  
〔回答〕 防犯ブザー機能、事案情報機能・津図情報機能、「みんなでパトロール」機能を有している。八戸市が配信している「ほっとスルメール」とも一部連携している。
  - 「子ども・女性110番の家」を増やした方がよい。事件・事故の多い場所の防犯対策を強化してほしい。児童相談所との連携強化が必要。

〔回答〕 八戸地区連合防犯協会と連携して「子ども・女性110番の家」を支援していく。事件等が多い場所に関しては、パトロール強化のほか、防犯カメラを設置して対応している。児童相談所に対しては、警察で認知した虐待などについては、全件通告している。

○ 大規模災害や航空機事故発生時の警察の対応は。

〔回答〕 県内で大規模災害が発生した場合、県警察本部と警察署に災害警備本部を設置し、避難誘導等の各種災害対応を行う。県外で発生した場合には、機動隊を中心に広域緊急援助隊を編成し、要求があれば出動して現地で対応に当たる。航空機事故の場合は、救助・避難誘導、事故捜査、被害者対策等を行う。

○ 災害発生時には民間企業や団体との協力が必要となる。

〔回答〕 八戸警察署では、「大規模災害における優先給油に関する協定」、「大規模災害における物資調達に関する協定」を締結し、災害対応に当たる警察車両への優先給油や各種物資を優先的に調達いただくこととなっており、引き続き事業者の協力を得ながら、災害時対応に万全を期したい。

○ 被災地に派遣された警察官の声を聞きたい。

〔回答〕 次回の協議会で説明したい。

○ 交通関係でローカルルールについて説明があったが、具体的にはどのようなものがあるのか。

〔回答〕 右折信号待ち中、信号が青色になる直前に右折を開始したり、横断歩道で歩行者がいても車が止まらないなどがある。

○ 空き家の防犯対策はどのようなものがあるか。

〔回答〕 浮浪者等が立ち入ったりすることがあるので、施錠が重要。

(7) 閉会

#### 【開催状況】

